

赤鬼、 駆ける



滋賀高等学校駅伝競走大会

男子7位 女子13位



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

11月6日東近江市能登川スポーツセンター周回コースにて滋賀県高等学校駅伝競走大会兼全国高校駅伝・近畿高校駅伝予選会が開催された。本大会では男女ともに上位6チームが近畿大会に出場する。本校からは男子2チーム、女子1チームが出場した。

陸上部からは松坂勇樹君(2-4・男子1区)、森隆志君(1-8・2区)、清水淳史君(2-3・3区)、吉田隆一君(2-3・4区)、吉原佑哉君(2-4・5区)、山本健斗君(1-5・6区)、川村大輔君(2-8・7区)、呉屋知君(1-6・男子オーブン1区)、内藤駿君(1-2・2区)、柴田佳幸君(1-2・3区)、奥村魁君(1-

1-4区)、山本源太君(1-4・5区)、澤健太郎君(1-5・6区)、隼瀬俊輔君(1-7・7区)、尾崎七海さん(2-3・女子1区)、松浦明日菜さん(1-2・2区)、高田夏未さん(1-8・3区)、林真生さん(2-3・4区)、伊藤吉乃さん(2-1・5区)が出場した。大会結果は男子が7位、女子が13位となった。



▲想いとともにタスキをつないだ。

陸上部顧問の木村優花先生は「近畿大会に出場することができるのはベスト6までのチームなので、7位という結果は悔しい。部員を引っ張っていける2年生と元気のある1年生がいるので、来年こそは出場のチャンスをつかめると思う」と本大会を振り返らされた。また「冬季練習で力をつけて春にトップ10になった



▶力走を見せたアンカーの川村君

陸上部顧問の久米克尚先生は「近畿大会出場という目標が30秒という僅差で達成できなかったのは残念。これは900点満点のセンター試験に換算すると、3点足りなくて志望校に行けないのと同じでとても悔しいことだ」と今回の結果を振り返られた。さらに久米先生は来年の大会へ向け「今年の悔しさをバネに部員のみんなには頑張ってもらいたい。特に女子はもともと人数がいなかったがチームを組んで頑張ってくれたので、来年にも期待したい」と想いを述べられた。